

『時事直言』 No.1481 2021年7月28日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t_masuda2019/](#)

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](#)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](#)



時事評論家 増田俊男

何故ニッケイは上がらないのか？！

今日「小冊子」Vol.122 の原稿入稿を終え印刷に回った。

精読すればアメリカが挑戦して始まった米中冷戦が何の為であるかが分かる。

第二次大戦後の米ソ冷戦は朝鮮戦争とベトナム戦争を起こしたが、今回の冷戦で何が起きるのだろうか。

台湾有事が言われているが、確かにアメリカは「一つの中国」の原則を無視して、台湾に大臣クラスを派遣したり、中国を敵と想定した軍事訓練をしたり、明らかに中国を挑発している。

米ソ冷戦の際はアメリカの同盟国、友好国の自由主義陣営は一致団結してソ連陣営と対決したが、今回はバイデン大統領がいくら笛を吹いても踊りが見えてこない。

バイデン大統領はクワッドと言って米日豪印の結束が最重要と考え、中でも日本に中心的役割を期待している。

ところが肝心の菅内閣は超親中派の二階幹事長がバックだからアメリカはことが進められない。

CIA を使って二階降ろし、菅降ろしを扇動しているが安倍前首相同様ガードが固く、今まで一派から何人かの逮捕者を出したり起訴に追い込んだり又マスコミでやり玉に挙げたが二階や菅まで届かず不発に終わっている。

今株価を下げて菅内閣の支持率を下げることに専念しているところである。

習近平主席を国賓として招待していて、予定通りなら 2020 年に来日、天皇との会見も予定されていたが、新型コロナが猛威を振るった為延期となっている。

もし菅総理が、延期ではなく取り止めにしたら、その瞬間からニッケイは火を噴くだろう。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中！

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

投資にビジネスに一番役に立つ「ここ一番」。

「明日では遅過ぎるナウな情報」をその場で必ずお送りします。

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。

詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel : 03-3956-8888、

HP : www.chokugen.com まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。